

土 質 柱 状 図

調査名 千葉市立鎌取小学校(仮称)地盤調査工事

調査期間 昭和58年3月25日~昭和58年3月28日

調査場所 千葉市鎌取町地先

ボーリング番号 B-1

標高 23 M 916

地下水位 GL - 1.30 M

調査員

標高	深度	層厚	柱状	色調	地質	記号	試料 No.	標準貫入試験							
								深度	N値	補正N値	30cm当りの補正N値				
M	M	M	状				No.	度	回/cm	値	10	20	30	40	50
23.916															
						0.00~9.85m間 含水比高く全体に軟質で粘性土及び細砂主体の盛土をなす。	①	0.90	8/32					(2/11, 6/21)	
							②	1.22	6/31					(2/14, 4/17)	
							③	2.48	2/31					(1/21, 1)	
							④	2.71	5/30					(1, 2, 2)	
				黄 灰			⑤	3.45	4/31					(2/17, 2/14)	
							⑥	3.60	5/30					(2/14, 3/16)	
							⑦	4.21	6/30					(1, 2, 3)	
				黄 褐 灰	盛 土		⑧	4.65	5/30					(2/6, 3/14)	
							⑨	5.70	5/30					(2/13, 3/17)	
							⑩	6.15	6/32					(2/14, 4/18)	
							⑪	7.20	4/31					(1, 1, 2/H)	
							⑫	7.65	17/30					(6, 5, 6)	
14.066	9.85	9.85				9.85~11.00m間 含水比中位~高く砂の粒子不均質で上部貝殻片及び小礫を混在する。	⑬	8.75	2/30					(6, 9, 6)	
				緑 灰	細 砂		⑭	9.45	7/30					(2, 2, 3)	
12.916	11.00	1.15				11.00~12.30m間 含水比中位~高く粘質中位~中位である。全体に腐植物混在する。	⑮	10.20	9/30					(3, 3, 3)	
				暗茶褐灰	腐植性シルト		⑯	10.95	7/30					(2, 2, 3)	
11.616	12.30	1.30				12.30~13.10m間 含水比高く硬質を混入し砂薄層状をなす。	⑰	11.70	14/30					(4, 5, 5)	
				茶褐灰	高有機質土		⑱	12.15	10/30					(3, 3, 4)	
10.816	13.10	0.80				13.10~16.60m間 含水比高く砂の粒子不均質で全体に雲母片混入する。時々粘性土薄層に挟有する。	⑲	12.45	12/30					(3, 4, 5)	
				黄 灰	細 砂		⑳	12.90	12/30					(3, 3, 6)	
							㉑	13.20	22/30					(5, 6, 11)	
7.316	16.60	3.50				16.60~19.30m間 含水比稍高く時々細砂を不規則に含み若干粘着性強く稍軟質~中位を示す。色調一定せず。	㉒	13.65	7/30					(2, 2, 3)	
				黄 灰	凝灰質シルト		㉓	13.95	6/30					(2, 2, 2)	
							㉔	14.40	8/30					(2, 3, 3)	
				黄 褐			㉕	14.70	9/30					(3, 3, 3)	
4.616	19.30	2.70				19.30~26.55m間 含水比中位~稍低く相対密度中位~非常に密を示し上部時々粘性土を含み、砂の粒子不均質。全体に雲母片混入。下部に従って粘性土成分少く砂の粒子若干均質(なり)非常に締まっている。	㉖	15.15	25/30					(7, 9, 9)	
				黄 灰	細 砂		㉗	15.45	26/30					(7, 8, 11)	
							㉘	15.90	13/30					(5, 5, 3)	
							㉙	16.20	50/15					(26, 24/5)	
							㉚	16.65	50/25					(18, 16, 16/5)	
							㉛	17.20	50/18					(29, 21/8)	
							㉜	17.70	50/40					(50)	
							㉝	18.15	50/12					(30, 20/2)	
							㉞	18.45	50/21					(17, 27, 6/1)	
							㉟	18.90	50/15					(31/10, 19/5)	
							㊱	19.20							
							㊲	19.65							
							㊳	20.40							
							㊴	20.70							
							㊵	21.15							
							㊶	21.45							
							㊷	21.90							
							㊸	22.05							
							㊹	22.65							
							㊺	22.90							
							㊻	23.40							
							㊼	23.58							
							㊽	24.15							
							㊾	24.25							
							㊿	24.90							
							㉀	25.02							
							㉁	25.65							
							㉂	25.76							
							㉃	26.40							
							㉄	26.55							

土 質 柱 状 図

調査名 千葉市立鎌取小学校(仮称)地盤調査工事

調査期間 昭和58年3月22日 - 昭和58年3月23日

調査場所 千葉市鎌取町地先

ボーリング番号 NO.2

標高 23 M 616

地下水位 GL- 1.35M

調査員

標尺 M	標高 M	深 度 M	層 厚 M	柱 状	色 調	地 質	記 事	試 料 No	標準貫入試験				
									深 度 cm	N 値 同/cm	補 正 N 値	—○— 30cm当りの補正N値	---○--- 深度による補正N値
0	23.616						0.00~9.30m間全体 含水中位-稍高 細~中砂及び凝灰質 粘土を互層状にし 上部処々微小礫混入 相対密度は稍ゆる 粘性土の箇所は軟質 をなす。	①	0.90	16/30		(5, 5, 6)	
1					黄 灰	盛 土	3.75~5.20m付近ロム 質の粘性土主体の盛土 をなす。 処々淡緑灰色、中砂薄 層帯状に挟有	②	1.20	6/30		(2, 2, 2)	
2					黄 褐 灰		7.00m付近から淡緑灰色 中砂8.00mまで挟有 8.00~8.80m付近まで 凝灰質粘土の盛土を なし処々白灰色軽石 混入する	③	1.95	6/30		(2, 2, 2)	
3							8.80~9.30m間 非常に含水比の高い 細~中砂をなし非常にゆるい	④	2.40	6/30		(2, 4/2)	
4							9.30~13.40m間含水比 稍高く軟質をなし 全般に細~微細砂を 含む	⑤	3.15	6/31		(2, 4/2)	
5							9.30~10.80m付近に処々 黒灰色の腐植物混入 全体に雲母片混在する	⑥	3.46	6/32		(2/13, 4/19)	
6							13.40~13.90m間含水比高 砂の粒子稍均質をなし 全体に雲母片混入する 処々シルト成分若干含む	⑦	3.90	6/32		(2/13, 5/17)	
7							含水比稍高く軟質をなし 処々腐植物混入する	⑧	4.22	7/30		(2, 2, 2)	
8							含水比稍高く軟質をなし 若干粘着性強い 処々貝 殻片及び腐植物混入する 18.00m付近より貝殻片多 量に混入し処々細砂 ブロック状に挟有する。	⑨	4.55	7/30		(2, 2, 2)	
9	14.316	9.30	9.30		暗 緑 灰	砂質シルト	含水比中位で粒子稍均 質をなし。処々腐植物 17m~27m挟有	⑩	4.90	6/30		(2/15, 2/15)	
10							21.00m付近より淡水層 黄褐色細砂をなし 含水比中位へ低く 砂の粒子不均質で非常 に締りしている。	⑪	5.70	4/30		(2/15, 3/15)	
11							処々φ27m~47mの 小礫少量混在する。 所以に凝灰質シルト 薄層状に不規則に 挟有する。	⑫	6.15	4/30		(1/20, 1)	
12							21.50m付近より貝殻片 少量に混入する。	⑬	6.45	5/30		(1/16, 1/14)	
13	10.216	13.40	4.10		淡 緑 灰	細 砂		⑭	7.20	2/30		(1/11, 2/20)	
14	9.116	14.00	0.60		黒 灰	粘土質シルト		⑮	7.65	2/30		(1, 1, 1)	
15								⑯	8.10	3/30		(1, 1, 1)	
16	6.816	16.30	2.30		暗 灰	シルト		⑰	8.40	3/30		(1, 1, 1)	
17								⑱	8.70	3/30		(1/19, 2/11)	
18	4.616	18.50	2.20		暗 青 灰	細 砂		⑲	9.15	3/30		(1, 1, 1)	
19								⑳	9.60	3/30		(1/12, 2/18)	
20	3.266	19.85	1.35					㉑	10.20	3/30		(2/14, 3/18)	
21								㉒	10.65	3/30		(2/15, 2/18)	
22								㉓	11.10	5/32		(2/17, 2/13)	
23								㉔	11.55	5/33		(2/15, 2/15)	
24								㉕	12.00	3/30		(2, 1, 2)	
25								㉖	12.45	3/30		(6, 11, 14)	
26								㉗	12.90	3/30		(3, 3, 11)	
27	-4.204	27.32	7.47					㉘	13.35	2/30		(12, 16, 18)	
28								㉙	13.80	2/30		(13, 24, 13/2)	
29								㉚	14.25	3/30		(16, 20, 14/3)	
								㉛	14.70	3/30		(37, 13/2)	
								㉜	15.15	3/30		(33, 17/3)	
								㉝	15.60	3/30		(27, 23/5)	
								㉞	16.05	4/30		(28, 22/7)	
								㉟	16.50	4/30		(26, 24/8)	
								㊱	16.95	4/30		(29, 21/6)	
								㊲	17.40	4/30		(26, 24/7)	
								㊳	17.85	5/30			
								㊴	18.30	5/30			
								㊵	18.75	3/30			
								㊶	19.20	3/30			
								㊷	19.65	17/30			
								㊸	20.10	46/30			
								㊹	20.55	50/22			
								㊺	21.00	50/23			
								㊻	21.45	50/12			
								㊼	21.90	50/13			
								㊽	22.35	59/5			
								㊾	22.80	59/17			
								㊿	23.25	59/18			
								㊿	23.70	50/16			
								㊿	24.15	50/17			
								㊿	24.60	50/17			
								㊿	25.05	50/17			
								㊿	25.50	50/18			
								㊿	25.95	50/16			
								㊿	26.40	50/17			
								㊿	26.85	50/17			
								㊿	27.30	50/17			

土 質 柱 状 図

調 査 名 千葉市立鎌取小学校(仮称)地盤調査工事

調 査 期 間 昭和 58 年 3 月 23 日 ~ 昭和 58 年 3 月 25 日

調 査 場 所 千葉市鎌取町地先

ボーリング番号 B-4

標 高 27 M 995

地下水位 GL-3.50M

調査員

標 尺 M	標 高 M	深 度 M	層 厚 M	柱 状	色 調	地 質	記 事	試 料 No.M	標 準 貫 入 試 験											
									深 度	N 値 回/cm	補 正 N 値	30cm 当りの補正 N 値 ---○--- 深度による補正 N 値 10 20 30 40 50								
0	27.995																			
1					黄 灰 黄 褐 灰 暗 灰 暗 緑 灰 暗 黄 灰 黄 灰	盛 土	0.00 ~ 12.60m 全体に含水比稍高く軟質をなし 盛土を構成する土質は上部 2.90m 付近まで細砂主体とし、2.90m 以下 8.70m 付近まで凝灰質の粘性土主体とし、処々炭化物及び腐植物混入する。 8.70 ~ 9.60m 付近は暗灰 ~ 暗緑灰の砂質シルトをなし、腐植物、植根混入。 9.60 ~ 12.60m 間暗黄灰 ~ 黄灰の凝灰質粘性土及び細砂をとり、処々腐植物混入する。	①	0.90	9/30					(3, 3, 3)					
2				②				1.20	7/30								(2, 2, 3)			
3				③				1.95	8/31								(2, 3, 3/11)			
4				④				2.71	3/35								(1/11, 2/24)			
5				⑤				3.50	4/33								(2/16, 2/17)			
6				⑥				4.23	5/30								(2/4, 3/16)			
7				⑦				4.95	4/33								(1, 1, 2/13)			
8				⑧				5.40	3/31								(1/11, 2/20)			
9				⑨				5.75	3/31								(1/12, 2/9)			
10				⑩				6.90	4/30								(1/14, 3/6)			
11				⑪				7.65	4/30								(2/14, 2/16)			
12				⑫				8.70	3/30								(1, 2/20)			
13	15.395	12.60	12.60								⑬	9.45	8/30				(2, 3, 3)			
14					暗 緑 灰	砂質シルト	含水比高く軟質をなし、上部腐植物を混入し、全般に雲母片を混入する。13.65m 付近より若干砂分多くなる。	⑭	10.20	4/30					(2/13, 2/17)					
15	13.145	14.85	2.25		黄 灰	粘土質シルト	含水比稍高く軟質をなし、凝灰質の粘性土主体とする。処々細砂、不規則に挟み炭化物混入する。	⑮	10.95	4/31					(1, 1, 2/11)					
16	12.395	15.60	0.75				含水比稍高く上部固結を認め、所々に腐植物混入する。処々炭化物混入する。18.00m 付近より炭酸鉄片少量混入する。21.70m から炭酸鉄片少量混入する。	⑯	11.40	3/30					(1, 1, 1)					
17							含水比稍高く上部固結を認め、所々に腐植物混入する。処々炭化物混入する。18.00m 付近より炭酸鉄片少量混入する。21.70m から炭酸鉄片少量混入する。	⑰	12.45	4/30					(2/16, 2/16)					
18							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	⑱	13.22	4/30					(2/14, 2/16)					
19							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	⑲	13.95	3/30					(1/12, 2/18)					
20							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	⑳	14.40	3/30					(1/11, 1, 1/9)					
21							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉑	14.70	4/30					(1, 1, 2)					
22							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉒	15.15	4/33					(1, 1, 2/13)					
23							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉓	15.98	4/31					(1, 1, 2/11)					
24	4.095	23.90	8.30		暗 青 灰	細 砂	含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉔	16.20	4/33					(2/18, 2/15)					
25	3.495	24.50	0.60		茶 褐 灰	有機質土	含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉕	16.65	4/30					(2/16, 2/14)					
26	3.045	24.95	0.45		暗 青 灰	細 砂	含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉖	16.98	3/30					(1, 1, 1)					
27							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉗	17.40	4/31					(2/16, 2/15)					
28	1.395	26.60	1.65		黄 褐 灰	細 砂	含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉘	17.71	4/32					(2/18, 2/14)					
29	0.735	28.73	2.13				含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉙	18.15	4/30					(2/16, 2/14)					
30							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉚	18.48	5/31					(2/12, 3/19)					
31							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉛	18.90	6/30					(2, 2, 2)					
32							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉜	19.20	50/26					(9, 21, 20/6)					
33							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉝	19.95	50/27					(11, 17, 22/7)					
34							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉞	20.20	50/13					(3, 19/3)					
35							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㉟	20.75	50/12					(34, 16/2)					
36							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㊱	21.47	50/11					(42, 8/1)					
37							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㊲	21.90	50/16					(32, 18/6)					
38							含水比中位 ~ 稍低く、砂の粒子平均値は、非常に揃っている。	㊳	22.20	50/8					(50/8)					

土 質 柱 状 図

調査名 千葉市立鎌取小学校(仮称)地盤調査工事

調査期間 昭和58年3月28日~昭和58年3月29日

調査場所 千葉市鎌取町地先

ボーリング番号 B-5

標高 23 M 535

地下水位 GL-1.45 M

調査員

標尺 M	標高 M	深 度 M	層 厚 M	柱 状	色 調	地 質	記 事	試 料 No.M	標準貫入試験						
									深 度 cm	N 値 同/cm	補 正 N 値	30cm当りの補正N値 深度による補正N値			
									10	20	30	40	50		
0	23.535														
1					暗茶褐 黄灰 黄褐灰	盛土	0.00~1.90m間 砂質ローム 0.30m程 はローム混り砕石が 主体	①	0.90	5/30				(1, 2, 2)	
2				1.90~7.10m間 細砂 雲母~貝殻片が点在 する 5.00m前後に 半固結状の細砂を挟む			②	1.20	4/30						(1, 1, 2)
3				7.10~8.80m間 シルト質細砂 半固結状の一部棒 状に採取			③	1.95	10/30						(2, 3, 5)
4				8.80~9.20m間 細砂 含水也多い			④	2.20	13/30						(3, 4, 6)
5				9.20~9.60m間 シルト質 細砂 半固結状である			⑤	3.70	11/30						(3, 3, 5)
6							⑥	3.15	15/30						(3, 5, 7)
7							⑦	3.45	14/30						(3, 5, 6)
8							⑧	3.90	11/30						(3, 3, 5)
9							⑨	4.20	14/30						(3, 4, 7)
10							⑩	4.65	22/30						(6, 7, 9)
11					⑪	4.95	19/30						(3, 4, 7)		
12	13.935	9.60	9.60					⑫	8.70	16/30			(2, 5, 9)		
13					暗灰 暗青灰	砂混りシルト	細砂がブロック状~帯状 に挟む。腐植物点在 する。	⑬	9.15	3/35				(1/13, 1/12, 7)	
14							⑭	9.45	3/31						(1/12, 1/11, 1/8)
15					暗緑灰 暗灰	シルト	細砂がブロック状に挟む 腐植物若干点在する。	⑮	10.25	3/31				(1/11, 1/1)	
16							⑯	10.65	3/30						(1, 1, 1)
17					暗灰	細砂	シルト若干混る	⑰	11.635	4/31				(1/1, 1/7, 2/14)	
18							⑱	12.15	5/32						(1, 1/7, 3/15)
19					暗灰 暗青灰	シルト	貝殻片点在する 緑灰のシルトが綺状に うすく挟む 18.00m付近に貝殻片 多くなる。	⑲	12.45	4/31				(2, 2, 2)	
20							⑳	12.90	4/30						(1, 2, 1)
21					暗灰	貝殻混り 砂質シルト	貝殻片多量に混る	㉑	13.21	4/32				(1, 1/8, 2/13)	
22							㉒	13.65	4/33						(1, 1/7, 2/15)
23					暗青灰 黄茶灰 黄褐灰	細砂	腐植物がブロック状に 混る	㉓	13.97	5/30				(2/17, 2/15)	
24							㉔	14.20	5/30						(1/8, 2/12, 2)
25							21.30m程腐植物が 塊に混る	㉕	14.70	10/30				(2, 4, 4)	
26							21.30~22.80m間 砂若 状に棒状に採取	㉖	15.15	46/30				(9, 15, 22)	
27							22.80~23.60m間 貝殻 厚くはやく雲母点在	㉗	15.45	50/14				(34, 16/4)	
28							23.60~25.00m間 貝殻片也多い	㉘	15.90	50/13				(38, 12/3)	
29							25.00~26.52m間 貝殻厚くはやく雲母 点在する。	㉙	16.21	50/9				(50/9)	
30								㉚	16.65	50/1				(50/1)	
31								㉛	16.97	50/12				(32, 18/2)	
32								㉜	17.40	50/9				(50/9)	
33								㉝	17.73	50/11				(42, 8/1)	
34								㉞	18.15	50/7				(50/7)	
35								㉟	18.40	50/12				(37, 13/2)	
36								㊱	18.45						
37								㊲	18.90						
38								㊳	19.20						
39								㊴	19.65						
40								㊵	19.95						
41								㊶	20.40						
42								㊷	20.54						
43								㊸	21.15						
44								㊹	21.28						
45								㊺	21.90						
46								㊻	21.99						
47								㊼	22.65						
48								㊽	22.66						
49								㊾	23.40						
50								㊿	23.52						
51								1	24.15						
52								2	24.24						
53								3	24.90						
54								4	25.01						
55								5	25.65						
56								6	25.72						
57								7	26.40						
58								8	26.52						

土 質 柱 状 図

調査名 千葉市立鎌取小学校(仮称)地盤調査工事

調査期間 昭和58年3月25日~昭和58年3月26日

調査場所 千葉市鎌取町地先

ボーリング番号 B-6

標高 23 M 605

地下水位 GL-2.20 M

調査員

標尺 M	標高 M	深 度 M	層 厚 M	柱 状	色 調	地 質	記 事	試 料 No.M	標準貫入試験								
									深 度	N 値 同/cm	補 正 N 値	30cm当りの補正N値 深度による補正N値					
									10	20	30	40	50				
0	23.605																
1					茶 褐 黄 褐 灰	盛 土	0.00~2.00m間は 主にローム及び砂質土 を主体とする 2.00~8.20m間は 砂質土及び中砂 が主体 全体に含水量がやや 多く小礫および 木片等が点在する	①	0.90	5					(1, 2, 2)		
2				②				1.20	6.5	3	30						(1, 1, 1)
3				③				1.95	2.40	4	30						(1, 2, 1)
4				④				3.70		3	30						(1/15, 1/7, 1/10)
5				⑤				3.45	3.30	3	30						(1/13, 1/10, 1/9)
6				⑥				4.20	1.65	3	30						(1/15, 1, 1)
7				⑦				4.95	5.40	5	30						(1, 2, 2)
8				⑧				5.70	6.15	17	30						(5, 6, 6)
9				⑨				6.45	6.30	15	30						(5, 5, 5)
10	15.405	8.20	8.20								⑩	7.20	7.65	17	30		
11					暗 灰	砂混りシルト	腐植物が点在する 細砂層が帯状~ ブロック状に挟む	⑪	7.95	8.40	5	30			(2, 2, 1)		
12				黒 灰	⑫			8.70	9.15	4	30					(1, 2, 1)	
13	13.405	10.20	2.00					⑬	9.45	9.90	6	30			(1, 2, 3)		
14					暗青灰	砂混りシルト	細砂がブロック状に挟む 腐植物少量点在する 12.00mより貝殻片点在 する。	⑭	10.20	10.65	4	30			(1, 1, 2)		
15					⑮			10.95	11.40	4	32					(1, 2/12, 1)	
16	11.205	12.40	2.20		暗緑灰	シルト	貝殻片点在する 部分的に多量に混る	⑯	12.15		3	31			(1/11, 1, 1)		
17					⑰			12.90		5	35					(1/1, 2/11, 2)	
18	10.105	13.50	1.10		暗 灰	細 砂	貝殻片多量に混る	⑱	13.25	13.65	8	30			(3, 2, 3)		
19	9.805	13.60	0.30		⑲			13.95	14.40	6	30					(2, 2, 2)	
20					暗緑灰	シルト	貝殻片が点在する 細砂層が薄く帯状に 挟みその中に貝殻片 が多く混る	⑳	14.70	15.15	5	30			(1, 2, 2)		
21					㉑			15.45	15.90	5	30					(1, 2, 2)	
22					㉒			16.20	16.65	6	30					(1, 2, 2)	
23					㉓			16.95	17.40	8	30					(2, 2, 2)	
24	5.605	18.00	4.20		暗 灰			砂混りシルト	細砂やや多く混る	㉔	17.70	18.15	13	30			(3, 4, 6)
25	5.155	18.45	0.45		暗 灰	シルト混り細砂 シルト	シルト帯状に挟む 半団結状である			㉕	18.45	18.90	20	30			(4, 7, 9)
26	4.505	19.10	0.65		暗 灰			黄 茶 灰 茶 灰	非常に密である 暗褐色の細砂が 結状に挟む 貝殻片が若干点在 する。	㉖	19.20	19.65	50	19			(22, 28/9)
27	4.105	19.50	0.40		⑳	19.84	20.40			50	13					(35, 15/3)	
28					㉗	20.53	21.15			50	13					(37, 13/3)	
29					㉘	21.28	21.90			50	12					(41, 9/2)	
30					㉙	22.02	22.65			50	11					(43, 7/1)	
31					㉚	22.78	23.40			50	14					(34, 16/4)	
32					㉛	23.54	24.15			50	8					(50/8)	
33	0.625	24.23	4.73							㉜	24.23						

ボーリング柱状図

調査名 千葉市立泉谷小学校増築地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1	調査位置	千葉市椎名崎町936番地			北緯	
発注機関	千葉市役所	調査期間	平成 2年10月16日～ 2年10月17日			東経	
調査業者名	主任技師		現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者		
孔口標高	TP +25.54m	角	180°上 90° 180°下	方	北 270°西 180°南 90°東	地盤公配	使用機種
総掘進長	30.23m	度		向	水平	試錐機	エンジン
			KR-100	ハンマー落下用具	コーンブーリー		
			NS-75	ポンプ	V-6		

標尺 (m)	層高 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験				原位置試験	試験名および結果	採取	室内試験	掘進月日	
									深	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量	N 値						
1				盛土	暗黄褐色			主に細砂と粘土の盛土から成り2.00m付近よりガラ少量混入する。3.00m付近よりシルト質粘土の盛土と成り腐植物若干細砂少量混入する。4.00m付近より細砂の盛土と成る。	1.15	1	2	2	5/30	5.00	孔内水平載荷試験			
2	23.54	2.00							1.45	2	3	3	8/30					
3	22.54	3.00							2.45	3	3	4	10/30					
4	21.54	4.00							3.45	3	3	4	10/30					
5									4.15	3	4	5	12/30					
6									4.45	3	3	4	10/30					
7	18.54	7.00							5.15	3	4	4	11/30					
8									5.45	3	4	4	11/30					
9	16.94	8.60							6.15	3	4	4	11/30					
10			6.45	3	4	4	11/30											
11			7.15	3	4	4	11/30											
12			7.45	3	4	5	12/30											
13			8.15	3	4	5	12/30											
14			8.45	1	1	1	2/30											
15			9.15	1	1	1	2/30											
16			9.45	1	1	1	2/30											
17			10.15	1	1	1	2/30											
18			10.45	1	1	1	2/30											
19			11.15	1	1	1	2/30											
20			11.45	1	1	1	2/30											
21			12.15	1	2	2	5/30											
22			12.45	1	1	2	4/30											
23			13.15	1	1	2	4/30											
24			13.45	1	1	1	2/30											
25			14.15	1	1	1	2/30											
26			14.45	1	1	2	4/30											
27			15.15	1	1	2	4/30											
28			15.45	1	1	2	4/30											
29			16.15	1	1	2	4/30											
30			16.45	1	2	2	5/30											
31			17.15	2	2	2	6/30											
32			17.45	2	2	2	6/30											
33			18.15	2	2	3	7/30											
34			18.45	2	2	3	7/30											
35			19.15	2	2	2	6/30											
36			19.45	2	2	2	6/30											
37			20.15	2	2	2	6/30											
38			20.45	2	2	2	6/30											
39			21.15	2	2	3	7/30											
40			21.45	2	2	3	7/30											
41			22.15	2	2	3	7/30											
42			22.45	19	20	11/3	50/23											
43			23.15	15	16	17	48/30											
44			23.88	25	25	7	50/17											
45			24.15	38	12	3	50/13											
46			24.45															
47			25.15															
48			25.32															
49			26.15															
50			26.28															

27				貝殻混り細砂	暗褐	極密		26.28													
28							含水分中位で粒子不均一と成り糞母若干、貝殻片多量混入する	27.15	50												
29								27.25													
30	-4.26	3.80	29.80	細砂	暗褐	極密	含水分中位で粒子不均一と成り糞母若干、貝殻片多量混入する	28.15	$\frac{50}{9}$												
	-4.69	0.43	30.23					28.24													
								29.15	50												
								29.25													
								30.15	$\frac{50}{8}$												
								30.23													

注：① はデニソンサンプルを表す

ボーリング柱状図

調査名 千葉市立稲毛小学校他2校エレベーター設置地質調査業務委託

ボーリング

事業・工事名

シート

ボーリング名	泉谷小学校No.1	調査位置	千葉市稲毛区稲毛町5丁目525番地他			北緯	35° 33' 17"					
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成18年5月17日～18年5月18日			東経	140° 10' 26"			
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者			ボーリング責任者				
孔口標高	KBM +10.03m	角	180°上 90° 0°下	方	北0° 270°西 180°南 0°東	地盤勾配	鉛直0° 水平0°	使用機種	試錐機	YBM-05 DA2	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	26.36m	度	0°	向	0°			エンジン	YANMAR NFD9	ポンプ	V-5	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験				原位置試験	試料採取		室内試験 (掘進月日)		
									深	10cmごとの打撃回数				N値	試験名および結果		採取方法	
(m)	(m)	(m)	(m)					事	度	0	10	20	30			(cm)		度
1								アスファルト5cm, 砕石0.05~0.30m.	5/18 1.15	1	2	1	4	4	1.15	P-1	P	
2								0.30mから2.80m粘性土。色調変化し不均質。	1.45					2.00				
3								2.80m~3.80mの間 シルト質細砂。粒子は不均一で含水量中位。	5/17 2.15	1	1		2	2	2.80	T-1	T	
4								5.00m付近, 粘性土主体で有機物を混入する。	2.45					3.15				
5								8.00m付近, 木片点在する。有機物を混入し黒褐色を呈す。	3.15	7	7	6	20	20	3.15	P-3	P	
6								10.00m付近暗灰色の細砂主体で含水量非常に多い。	3.45	2	3	4	9	9	3.45	P-4	P	
7									4.15					4.15				
8									4.45					4.45				
9									5.15	2	2	3	7	7	5.15	P-5	P	
10									5.45					5.45				
11									6.15	5	4	5	14	14	6.15	P-6	P	
12									6.45					6.45				
13									7.15	1	2	2	5	5	7.15	P-7	P	
14									7.45					7.45				
15									8.15	6	2	2	10	10	8.15	P-8	P	
16									8.45					8.45				
17									9.15	3	3	5	11	11	9.15	P-9	P	
18									9.45					9.45				
19									10.15	1	2	2	5	5	10.15	P-10	P	
20									10.45					10.45				
21									11.15	2	2	2	6	6	11.15	P-11	P	
22									11.45					11.45				
23									12.15	2	3	2	7	7	12.15	P-12	P	
24									12.45					12.45				
25									13.15	1	2	2	5	5	13.15	P-13	P	
26									13.45					13.45				
27									14.15	1	1	1	3	3	14.00			
28									14.45					14.80	T-2	T		
29									15.15	1	1	2	4	4	15.15	P-15	P	
30									15.45					15.45				
31									16.15	1	2	2	5	5	16.15	P-16	P	
32									16.45					16.45				
33									17.15	1	2	2	5	5	17.15	P-17	P	
34									17.45					17.45				
35									18.15	1	2	1	4	4	18.15	P-18	P	
36									18.45					18.45				
37									19.15	2	2	3	7	7	19.15	P-19	P	
38									19.45					19.45				
39									20.15	2	4	4	10	10	20.15	P-20	P	
40									20.45					20.45				
41									21.15	20	25	15	60	75	21.15	P-21	P	
42									21.39					21.39				
43									22.15	60			60	257	22.15	P-22	P	
44									22.22	7			7	22.22				
45									23.15	60			60	200	23.15	P-23	P	
46									23.24	9			9	23.22				
47									24.15	60			60	225	24.15	P-24	P	
48									24.23	8			8	24.23				
49									25.15	60			60	300	25.15	P-25	P	
50									25.21	6			6	25.21				
51									26.15	20	30	10	60	86	26.15	P-26	P	
52									26.36					26.36				